

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	無期限（2018年9月26日設定）
運用方針	<p>この投資信託は、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。</p> <p>①主として、MFSメリディアン・ファンズ・ブルーデント・キャピタル・ファンドへの投資を通じて日本を含む世界の株式および債券ならびに現金（同等物を含みます。）等に実質的な投資を行います。</p> <p>②原則として、MFSメリディアン・ファンズ・ブルーデント・キャピタル・ファンドへの投資比率を高位に維持します。</p> <p>③資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</p>
主要投資対象	<p>次の有価証券を主要投資対象とします。</p> <p>①MFSメリディアン・ファンズ・ブルーデント・キャピタル・ファンドの外国投資証券（2H1円シェア・クラス）</p> <p>②FOFs用短期金融資産ファンド（適格機関投資家専用）の受益証券</p>
組入制限	<p>①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</p> <p>②外貨建資産への直接投資は行いません。</p> <p>③デリバティブの直接利用は行いません。</p> <p>④株式への直接投資は行いません。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。</p> <p>①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の合計額とします。</p> <p>②分配金額については、上記①の範囲内で委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合や委託者の判断によって分配を行わないことがあります。</p> <p>③収益分配にあてず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて元本と同一の運用を行います。</p>

MFSブルーデント・ファンド (米ドル売り円買い)

運用報告書(全体版) 第4期（決算日：2022年6月15日）

受益者の皆様へ

平素よりご愛顧頂き、厚く御礼申し上げます。
このたび、「MFSブルーデント・ファンド(米ドル売り円買い)」が、2022年6月15日に第4期の決算を迎えましたことから、期中の運用状況につきましてご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



MFSインベストメント・マネジメント株式会社

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル

<https://www.mfs.com/japan>

お問い合わせ先<営業部>

TEL. 03-5510-8550

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分 配 金	騰 落	中 率		
(設定日) 2018年9月26日	円 10,000	円 —		% —	% —	百万円 1
1期(2019年6月17日)	10,250	0		2.5	98.9	1,010
2期(2020年6月15日)	10,888	0		6.2	99.8	1,560
3期(2021年6月15日)	11,801	0		8.4	99.9	1,758
4期(2022年6月15日)	10,242	0		△13.2	99.9	2,560

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。

(注3) 当ファンドでは、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

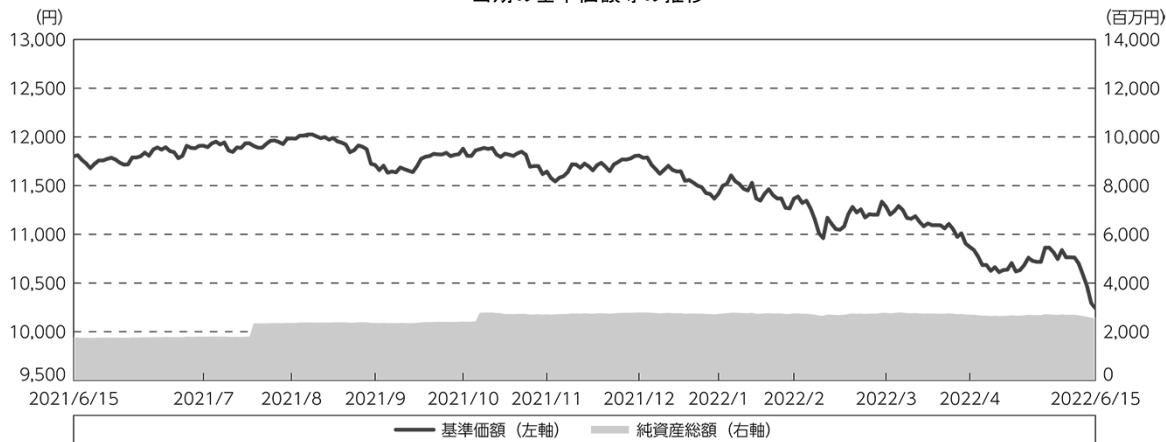
年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落	率	
(期 首) 2021年6月15日	円 11,801		% —	% 99.9
6月末	11,736		△ 0.6	99.8
7月末	11,910		0.9	100.0
8月末	11,985		1.6	100.1
9月末	11,712		△ 0.8	100.1
10月末	11,879		0.7	100.3
11月末	11,644		△ 1.3	99.9
12月末	11,808		0.1	99.8
2022年1月末	11,417		△ 3.3	100.0
2月末	11,366		△ 3.7	100.2
3月末	11,283		△ 4.4	100.0
4月末	10,870		△ 7.9	100.3
5月末	10,863		△ 7.9	100.4
(期 末) 2022年6月15日	10,242		△13.2	99.9

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドでは、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

◆運用経過

当期の基準価額等の推移



(注) 当ファンドでは、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

■基準価額・騰落率

期首：11,801円

期末：10,242円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△13.2% (分配金(税込み)込み)

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

<基準価額の主な変動要因>

当ファンドは、MFSメリディアン・ファンズ・ブルーデント・キャピタル・ファンド（以下、主要投資対象ファンドという場合があります。）の円建て外国投資証券（ZH1円シェア・クラス）の組み入れを高位に保つことにより、実質的に日本を含む世界の株式および債券ならびに現金（同等物を含みます。）に投資し、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行いました。当期は、主要投資対象ファンドにおいて、運用方針に基づき、株式のウェイトを低めにする保守的な運用を行うとともに、米ドル売り円買いの為替取引を行いました。その結果、当期の基準価額は下落しました。主要投資対象ファンドの運用による基準価額の変動要因は以下の通りです。

・基準価額の上昇要因

株式銘柄のうち、コストコホールセール、KDDIなどを保有していたことが基準価額にプラスに影響しました。

・基準価額の下落要因

株式銘柄のうち、LEGイモビリエン、ヴォノヴィアなどを保有していたことが基準価額にマイナスに影響しました。

米国の金利が上昇したため、米国の短期国債や社債の保有が全体として基準価額にマイナスに影響しました。

米ドル/円相場が円安ドル高となったことから、米ドル売り円買いの為替取引が基準価額にマイナスに影響しました。

<投資環境>

当期のグローバル株式市場は、下落しました。

期初から2021年8月までは、新型コロナウイルス禍からの経済再開に伴う景気回復期待が続く中、金融緩和維持の見方や米インフラ投資計画への期待などの好材料から堅調に推移しました。9月に、インフレ懸念を背景とした欧米の金融緩和策見直しの動きや中国不動産大手の経営危機報道などが嫌気され一時軟調となりましたが、良好な企業決算や経済指標から持ち直し、金融政策への思惑や新型コロナウイルスの新変異株（オミクロン株）への懸念をこなしつつ、年明けまで期中の高値圏で推移しました。

しかし、2022年1月以降は、インフレを巡る先行き不透明感や欧米金融当局のタカ派的姿勢の強まり、ロシアのウクライナ侵攻を背景に軟調な動きとなりました。3月後半に、原油高の一段、米利上げの消化、ロシアとウクライナの停戦協議への期待感から一時反発しましたが、その後は、米欧の金融引き締め加速やウクライナ紛争長期化などによる世界経済減速懸念などから下げ幅を拡大し、下落基調のまま期末を迎えました。

当期のMSCIワールド・インデックス（税引き前配当込み・現地通貨ベース）の騰落率は-9.67%となりました。

当期のグローバル債券市場では、世界的に金利が上昇しました。

米10年債利回りは、期初の1.5%近辺から2022年8月初までに1.1%台半ばに低下したあと、インフレに対する不安やパウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長の新任、景気回復期待、米金融政策への思惑から緩やかに上昇し年末には1.5%台となりました。年が明けるとFRBがインフレへの対応策として利上げに着手するとの見方から上昇ペースを速め、3月に利上げが実施されると2%を超えて推移しました。その後は、インフレが一段と進むに従い、FRBが利上げペースを速めるとの見方が強まったことから、上昇幅を拡大させ期末には3.3%近辺となりました。米短期金利もFRBが3月に利上げを決定し、さらに利上げペースを加速させたことから、上昇基調となりました。独10年債利回りは期初に-0.2%台ではじまり、年内は-0.1%~-0.5%のレンジ内での動きとなりました。年明け以降は、欧州中央銀行（ECB）が予想以上のペースで金融引き締めを実施すると懸念から上昇し、期末には1.6%半ばとなりました。

為替市場では、米ドル/円相場は期初から9月まで110円近辺で推移していましたが、10月に入り米国の利上げ観測が強まると円安が進み、年末には115円台となりました。その後2022年3月初めまで115円近辺で推移していたものの、米国の利上げ加速に従い急ピッチで円安が進み、期末は135円近くとなりました。ユーロ/円相場は期初に133円近辺で始まり、期末にかけて円安基調となり、140円近辺で期を終えました。

<ポートフォリオの状況>

当ファンドは、主要投資対象であるMFSメリディアン・ファンズブルーデント・キャピタル・ファンドの円建て外国投資証券（ZH1円シェア・クラス）の組み入れを高位に保ちました。

当期末の直近の月末である2022年5月末時点における主要投資対象ファンドの資産別構成比は、株式については、グローバル株式市場が割高水準にあるとの見方から、株式現物の組入比率を目安とする配分比率の下限である50%程度の水準となっています。また、社債についても、米国社債市場が割高水準にあるとの見方から、目安とする配分比率の下限である10%近辺の組入水準となっています。一方、現金、米国国債などについては高めの組入比率となっています。2022年5月末時点の株式および社債の組入上位銘柄は以下の通りとなっています。

組入上位銘柄（株式）※デリバティブ取引を除く

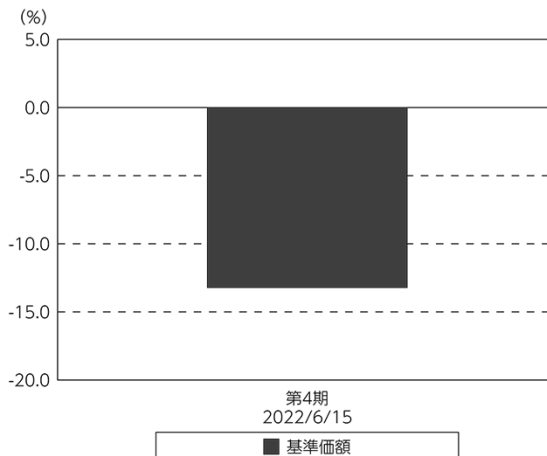
銘柄名	比率
LEG Immobilien SE	3.7%
Alphabet Inc Class A	3.6%
Vonovia SE	2.3%
Iberdrola SA	2.2%
Wolters Kluwer NV	2.1%

組入上位銘柄（社債）※デリバティブ取引を除く

銘柄名	比率
WMG Acquisition Corp 144A 3.875% JUL 15 30	0.7%
HUB International Ltd 144A 7% MAY 01 26	0.6%
IAA Inc 144A 5.5% JUN 15 27	0.6%
Fair Isaac Corp 144A 4% JUN 15 28	0.6%
Match Group Holdings II LLC 144A 4.625% JUN 01 28	0.6%

<ベンチマークとの差異について>

当ファンドでは、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

分配金

収益分配金については、基準価額水準・市況動向等を勘案し、お支払いを見送りました。信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて元本と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第 4 期
	2021年 6 月 16 日～ 2022年 6 月 15 日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,800

(注 1) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注 2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

世界経済は、新型コロナウイルス禍からの経済再開に伴う需要拡大やロシアとウクライナの紛争長期化の影響によるインフレ懸念に加え、それを受けた主要な中央銀行の金融引き締め動きが景気や企業業績に与える悪影響に注意を要します。投資においては投資対象の選別が一段と重要な局面にあると考えています。

当ファンドでは、引き続き、MFSメリディアン・ファンズブルーデント・キャピタル・ファンドの円建て外国投資証券(ZH1円シェア・クラス)を高位に組み入れ、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。

MFSメリディアン・ファンズブルーデント・キャピタル・ファンドでは、引き続き日本を含む世界の株式および債券ならびに現金（同等物を含みます。）に投資し、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。また、ZH1円シェア・クラスの純資産額を米ドル換算した額とほぼ同額の米ドル売り円買いの為替取引を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年6月16日～2022年6月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 105	% 0.913	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(102)	(0.880)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(1)	(0.011)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	4	0.033	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 等 ）	(4)	(0.033)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用（監査費用）および法定書類の作成・印刷等費用
合 計	109	0.946	
期中の平均基準価額は、11,539円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

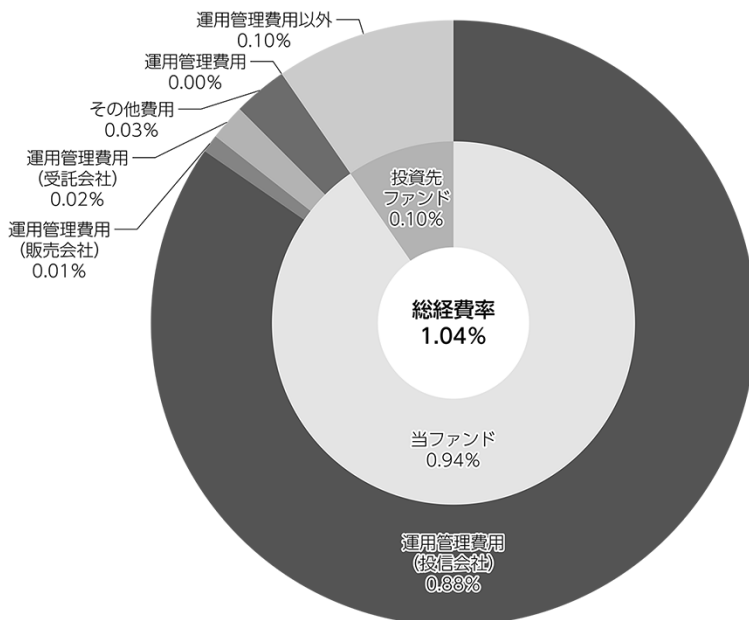
(注4) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.04%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	1.04
①当ファンドの費用の比率	0.94
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.00
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.10

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 四捨五入の影響で1万口当たりの費用明細の比率と差異が生じる場合があります。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドの主要投資対象である外国投資証券および国内投資信託受益証券です。

(注) 投資先ファンドの運用管理費用以外の比率は、外国投資証券のファンド管理費用の上限比率および国内投資信託受益証券の運用管理費用以外の比率の合計です。

(注) 当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年6月16日～2022年6月15日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	MFSメリディアン・ファンズブルーデント・キャピタル・ファンド (ZHI円シェア・クラス)	109,749	1,326,552	13,400	158,798

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年6月16日～2022年6月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年6月15日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)	当期末		
		口数	評価額	比率
FOFs用短期金融資産ファンド (適格機関投資家専用)	10,081	10,081	9	0.0
MFSメリディアン・ファンズブルーデント・キャピタル・ファンド (ZHI円シェア・クラス)	145,238	241,586	2,557,196	99.9
合計	155,319	251,667	2,557,206	99.9

(注1) 単位未満は切り捨て。

(注2) 比率欄は純資産に対する比率。

○投資信託財産の構成

(2022年6月15日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	2,557,206	99.3
コール・ローン等、その他	17,307	0.7
投資信託財産総額	2,574,513	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年6月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,574,513,911
コール・ローン等	17,307,157
投資信託受益証券(評価額)	2,557,206,754
(B) 負債	14,386,668
未払金	1,538,793
未払信託報酬	12,429,852
未払利息	23
その他未払費用	418,000
(C) 純資産総額(A-B)	2,560,127,243
元本	2,499,689,526
次期繰越損益金	60,437,717
(D) 受益権総口数	2,499,689,526口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,242円

(注) 期首元本額	1,490,330,565円
期中追加設定元本額	1,338,190,164円
期中一部解約元本額	328,831,203円
1口当たり純資産額	1.0242円

○損益の状況 (2021年6月16日～2022年6月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 13,367
支払利息	△ 13,367
(B) 有価証券売買損益	△358,438,049
売買益	7,885,865
売買損	△366,323,914
(C) 信託報酬等	△ 23,548,888
(D) 当期損益金(A+B+C)	△382,000,304
(E) 前期繰越損益金	180,497,623
(F) 追加信託差損益金	261,940,398
(配当等相当額)	(269,464,418)
(売買損益相当額)	(△ 7,524,020)
(G) 計(D+E+F)	60,437,717
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	60,437,717
追加信託差損益金	261,940,398
(配当等相当額)	(269,464,418)
(売買損益相当額)	(△ 7,524,020)
分配準備積立金	180,504,033
繰越損益金	△382,006,714

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 当期末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(269,464,418円)および分配準備積立金(180,504,033円)より分配対象収益は449,968,451円(10,000口当たり1,800円)ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

MFS Meridian Funds – Prudent Capital Fund
Class ZH1 (JPY) Shares
MFSメリディアン・ファンズ・プルードント・キャピタル・ファンド
(ZH1円シェア・クラス)

2022年1月31日決算
(計算期間:2021年2月1日～2022年1月31日)

●ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ルクセンブルグ籍／円建て／外国投資信託証券／会社型
主 要 投 資 対 象	日本を含む世界の株式および債券ならびに現金(同等物を含みます。)
投 資 方 針	<p>①株式の銘柄選択にあたっては、ボトムアップ・アプローチによるファンダメンタルズ分析に基づき、バリュエーションに留意しつつ、景気変動の影響を受けにくい堅固なビジネスモデルを持つ最も確信度の高い銘柄を厳選します。</p> <p>②債券は社債を中心に投資し、その銘柄選択にあたっては、バランスシートが健全でキャッシュフロー創出力があり、長期的に信用力の向上余地のあるハイイールド銘柄を中心に、バリュエーションに留意しつつ、選別します。</p> <p>③各アセットクラスへの配分比率は、目安として、株式を50%～90%程度、社債等を10%～30%程度とします。また、ポートフォリオ全体の価格下落リスクを軽減するため、あるいは市場環境や魅力的な投資機会が乏しいと考える場合は、ポートフォリオの40%程度まで現金等を保有する場合があります。</p> <p>④実質的な通貨配分にかかわらず、原則として当該クラスの純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同程度程度の米ドル売り円買いの為替取引を行うことを基本とします。したがって保有する実質的な外貨建資産について対円で為替ヘッジを行うことを目的とはしていません。</p>
投 資 顧 問 会 社	マサチューセッツ・ファイナンシャル・サービスズ・カンパニー
管 理 会 社	MFSインベストメント・マネジメント・カンパニー・(ルクセンブルグ)・エス・エー・アール・エル
保 管 受 託 銀 行 管 理 事 務 代 行 会 社	ステート・ストリート・バンク・インターナショナル・ゲーエムベーハー ルクセンブルグ支店

*作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

*掲載している組入資産の明細及び計算書等は、MFS Meridian Funds (MFS メリディアン・ファンズ)の年次報告書から抜粋・邦訳したものです。

有価証券明細（2022年1月31日現在）（アメリカ・ドル表示）

銘柄名 規制市場で取引される譲渡可能証券及び短期金融商品	株数・額面	時価評価額 (アメリカ・ドル)	対純資産比率 (%)
普通株式			
航空宇宙・防衛			
Safran S.A.	535,958	65,023,537	1.22
アルコール飲料			
Heineken N.V.	760,153	66,735,613	1.26
アパレル			
Adidas AG	179,654	48,893,886	0.92
自動車			
Knorr-Bremse AG	522,214	52,681,502	0.99
商業サービス			
Accenture PLC, "A"	202,039	71,436,950	1.35
ケーブルテレビ			
Charter Communications, Inc., "A"	150,556	89,330,897	1.68
コンピューターソフトウェア			
Adobe Systems, Inc.	77,099	41,193,996	0.77
Check Point Software Technologies Ltd.	828,545	100,262,231	1.89
Citrix Systems, Inc.	286,348	29,190,315	0.55
Oracle Corp.	755,552	61,320,600	1.15
Oracle Corp. Japan	859,900	64,033,096	1.21
Sage Group PLC	8,002,784	77,992,224	1.47
小計		373,992,462	7.04
コンピューターソフトウェア—システム			
Amadeus IT Group S.A.	850,078	58,322,719	1.10
Constellation Software, Inc.	37,291	64,227,708	1.21
小計		122,550,427	2.31
家庭用品			
Kao Corp.	1,135,700	56,827,420	1.07
KOSE Corp.	523,700	47,889,940	0.90
小計		104,717,360	1.97
消費者サービス			
Booking Holdings, Inc.	27,363	67,207,085	1.27
電気設備			
Legrand S.A.	626,186	63,725,688	1.20
電子装置・機器			
Kyocera Corp.	963,400	59,471,198	1.12
食品・飲料			
Danone S.A.	530,287	33,036,541	0.62
Nestle S.A.	515,415	66,401,908	1.25
小計		99,438,449	1.87
林産品・紙製品			
Rayonier, Inc., REIT	1,544,458	56,434,495	1.06
Weyerhaeuser Co., REIT	1,036,522	41,906,585	0.79
小計		98,341,080	1.85
総合小売			
Costco Wholesale Corp.	136,741	69,071,981	1.30

銘柄名 規制市場で取引される譲渡可能証券及び短期金融商品	株数・額面	時価評価額 (アメリカ・ドル)	対純資産比率 (%)
保険			
Swiss Re Ltd.	384,980	41,779,788	0.79
インターネット			
Alphabet, Inc., "A"	65,773	177,986,342	3.35
Scout24 AG	729,777	43,205,924	0.82
小計		221,192,266	4.17
レジャー用品			
Nintendo Co. Ltd.	157,600	77,301,895	1.46
その他各種金融サービス			
S&P Global, Inc.	152,499	63,320,635	1.19
印刷・出版			
Wolters Kluwer N.V.	1,024,938	104,420,854	1.97
不動産			
LEG Immobilien AG	1,564,624	206,538,841	3.89
Vonovia SE, REIT	2,237,223	126,625,542	2.39
小計		333,164,383	6.28
特殊化学			
Nitto Denko Corp.	898,400	69,842,409	1.31
無線通信			
KDDI Corp.	3,146,000	99,963,669	1.88
通信サービス			
Hellenic Telecommunications Organization S.A.	1,515,092	29,387,285	0.55
Wireless Infrastructure Italian S.p.A.	3,124,731	33,682,028	0.64
小計		63,069,313	1.19
陸運			
Yamato Holdings Co. Ltd.	2,587,100	55,201,100	1.04
公益事業—電力会社			
Iberdrola S.A.	8,163,759	94,306,182	1.78
普通株式合計 (取得原価 2,434,238,656アメリカ・ドル)		2,676,180,609	50.41
債券			
自動車			
IAA Spinco, Inc., 5.5%, 15/06/2027	28,770,000 アメリカ・ドル	29,525,500	0.56
放送			
WMG Acquisition Corp., 3.875%, 15/07/2030	36,980,000 アメリカ・ドル	35,285,946	0.66
ビルディング			
New Enterprise Stone & Lime Co., Inc., 5.25%, 15/07/2028	13,930,000 アメリカ・ドル	13,930,000	0.26
Standard Industries, Inc., 3.375%, 15/01/2031	25,399,000 アメリカ・ドル	23,237,545	0.44
小計		37,167,545	0.70
商業サービス			
Switch, Ltd., 3.75%, 15/09/2028	24,175,000 アメリカ・ドル	23,060,049	0.44
Switch, Ltd., 4.125%, 15/06/2029	9,470,000 アメリカ・ドル	9,223,591	0.17
小計		32,283,640	0.61

銘柄名 規制市場で取引される譲渡可能証券及び短期金融商品	株数・額面	時価評価額 (アメリカ・ドル)	対純資産比率 (%)
コンピューターソフトウェア			
Clarivate Science Holdings Corp., 4.875%, 1/07/2029	14,115,000 アメリカ・ドル	13,444,538	0.25
コンピューターソフトウェア—システム			
Fair Isaac Corp., 4%, 15/06/2028	28,787,000 アメリカ・ドル	28,499,130	0.54
家庭用品			
Coty, Inc., 6.5%, 15/04/2026	18,585,000 アメリカ・ドル	18,820,286	0.35
消費者サービス			
Arches Buyer, Inc., 6.125%, 1/12/2028	25,665,000 アメリカ・ドル	24,927,131	0.47
Match Group Holdings II LLC, 3.625%, 1/10/2031	1,185,000 アメリカ・ドル	1,085,854	0.02
Match Group, Inc., 5%, 15/12/2027	8,415,000 アメリカ・ドル	8,656,931	0.17
Match Group, Inc., 4.625%, 1/06/2028	28,075,000 アメリカ・ドル	27,724,063	0.52
小計		62,393,979	1.18
電子装置・機器			
Sensata Technologies B.V., 5%, 1/10/2025	22,875,000 アメリカ・ドル	24,104,531	0.45
Sensata Technologies, Inc., 3.75%, 15/02/2031	8,238,000 アメリカ・ドル	7,741,084	0.15
小計		31,845,615	0.60
金融機関			
Global Aircraft Leasing Co. Ltd., 6.5%, 15/09/2024 (p)	15,946,881 アメリカ・ドル	14,962,958	0.28
Global Aircraft Leasing Co. Ltd., 6.5%, 15/09/2024 (p)	9,775,000 アメリカ・ドル	8,627,415	0.16
小計		23,590,373	0.44
損害保険			
Hub International Ltd., 7%, 1/05/2026	29,535,000 アメリカ・ドル	30,317,678	0.57
医療ヘルスケア・テクノロジーサービス			
Charles River Laboratories International, Inc., 4%, 15/03/2031	25,490,000 アメリカ・ドル	24,534,125	0.46
医療機器			
Teleflex, Inc., 4.625%, 15/11/2027	23,930,000 アメリカ・ドル	24,408,600	0.46
中流(石油・ガス)			
Peru LNG, 5.375%, 22/03/2030	18,400,000 アメリカ・ドル	15,901,832	0.30
特殊化学			
Univar Solutions USA, Inc., 5.125%, 1/12/2027	24,872,000 アメリカ・ドル	25,307,260	0.48

銘柄名 規制市場で取引される譲渡可能証券及び短期金融商品	株数・額面	時価評価額 (アメリカ・ドル)	対純資産比率 (%)
無線通信			
SBA Communications Corp., 3.875%, 15/02/2027	18,790,000 アメリカ・ドル	18,977,900	0.36
SBA Communications Corp., 3.125%, 1/02/2029	24,310,000 アメリカ・ドル	22,655,704	0.42
小計		41,633,604	0.78
運輸サービス			
Q-Park Holding I B.V., 2%, 1/03/2027	22,435,000 ユーロ	23,125,228	0.44
米国国債			
U.S. Treasury Bonds, 1.75%, 31/03/2022(g)	224,865,000 アメリカ・ドル	225,435,658	4.25
U.S. Treasury Notes, 1.75%, 30/06/2022	224,790,000 アメリカ・ドル	226,028,101	4.26
U.S. Treasury Notes, 1.75%, 30/09/2022	223,325,000 アメリカ・ドル	225,052,280	4.24
U.S. Treasury Notes, 1.625%, 15/12/2022	212,855,000 アメリカ・ドル	214,526,244	4.04
U.S. Treasury Notes, 0.5%, 15/03/2023	213,845,000 アメリカ・ドル	213,009,668	4.01
U.S. Treasury Notes, 1.375%, 30/06/2023	212,345,000 アメリカ・ドル	213,464,789	4.02
U.S. Treasury Notes, 1.375%, 30/09/2023	211,595,000 アメリカ・ドル	212,611,648	4.00
小計		1,530,128,388	28.82
公益—電力			
Clearway Energy Operating LLC, 4.75%, 15/03/2028	14,125,000 アメリカ・ドル	14,539,286	0.28
Clearway Energy Operating LLC, 3.75%, 15/02/2031	13,705,000 アメリカ・ドル	12,902,847	0.24
小計		27,442,133	0.52
債券合計 (取得原価2,092,067,898アメリカ・ドル)		2,055,655,400	38.72
短期債券 <small>(注1)</small>			
Federal Home Loan Bank, 0.00%, 1/02/2022	52,444,000 アメリカ・ドル	52,444,000	0.99
Federal Home Loan Bank, 0.05%, 7/02/2022	72,513,000 アメリカ・ドル	72,512,758	1.36
Federal Home Loan Bank, 0.04%, 9/02/2022	61,081,000 アメリカ・ドル	61,080,729	1.15
Federal Home Loan Bank, 0.03%, 23/02/2022	39,725,000 アメリカ・ドル	39,724,515	0.75
短期債券合計 (取得原価225,761,188アメリカ・ドル)		225,762,002	4.25
投資法人			
貴金属・鉱物			
iShares Physical Gold ETC	2,508,872	87,970,568	1.66
VanEck Vectors Junior Gold Miners ETF	746,007	24,724,055	0.46
投資法人合計 (取得原価122,332,785アメリカ・ドル)		112,694,623	2.12
規制市場で取引される譲渡可能証券及び短期金融商品の合計 (取得原価4,874,400,527アメリカ・ドル)		5,070,292,634	95.50

原資産／満期月／行使価格	額面金額 ／契約数	時価評価額 (アメリカ・ドル)	対純資産比率 (%)
プット・オプション(買い)			
Euro Stoxx 50 Index - March 2022 @ EUR 3,200	2,000	242,665	0.00
Euro Stoxx 50 Index - June 2022 @ EUR 3,300	2,000	1,314,437	0.03
Russell 2000 Index - March 2022 @ \$1,650	350	413,000	0.01
Russell 2000 Index - June 2022 @ \$1,600	350	1,115,100	0.02
Russell 2000 Index - June 2022 @ \$1,900	450	4,346,550	0.08
Russell 2000 Index - December 2022 @ \$1,600	350	2,386,300	0.05
Russell 2000 Index - December 2022 @ \$1,700	450	4,648,500	0.09
Russell 2000 Index - December 2022 @ \$1,800	500	6,000,000	0.11
Russell 2000 Index - June 2023 @ \$1,700	500	6,615,000	0.13
S&P 500 Index - March 2022 @ \$3,100	200	116,400	0.00
S&P 500 Index - March 2022 @ \$3,200	200	116,000	0.00
S&P 500 Index - June 2022 @ \$3,800	200	446,000	0.01
S&P 500 Index - June 2022 @ \$3,300	250	915,000	0.02
S&P 500 Index - June 2022 @ \$3,400	250	1,026,750	0.02
S&P 500 Index - September 2022 @ \$3,800	300	3,874,500	0.07
S&P 500 Index - December 2022 @ \$2,900	200	1,198,000	0.02
S&P 500 Index - December 2022 @ \$3,300	250	2,502,500	0.05
S&P 500 Index - December 2022 @ \$3,400	250	2,857,250	0.05
プット・オプション(買い) 合計 (プレミアム支払い金額の合計 59,894,540 アメリカ・ドル)		40,133,952	0.76
コール・オプション(買い)			
Tencent Holdings Ltd. - September 2023 @ HKD 495.01	8,757	8,577,717	0.16
コール・オプション(買い) 合計 (プレミアム支払い金額の合計 12,130,840 アメリカ・ドル)		8,577,717	0.16
総投資額(取得原価 4,946,425,907 アメリカ・ドル) ^(注2)		5,119,004,303	96.42
その他資産、負債		189,829,282	3.58
純資産額		5,308,833,585	100.00

(注1) 利率は購入時の年率利回りです。

(注2) 2022年1月31日現在、取締役会の採用する方針に従い公正価格を用いて評価された証券は以下のとおりです。

時価評価額 (アメリカ・ドル)	ファンドにおける時価評価額の比率 (%)	銘柄数
1,453,117,575	28.39%	24

損益及び純資産変動計算書(2022年1月31日に終了した計算期間)(アメリカ・ドル表示)

投資純損益	
収益	
配当金	50,938,302
利息収入	46,714,212
買い戻し契約に係る利息収入	2,123
その他	1,257
源泉税	-6,130,006
投資総収益	91,525,888
費用	
投資顧問料	49,353,851
販売サービス手数料	31,767,323
管理会社手数料	920,395
有価証券等保管費用	589,509
受益者関連費用	653,958
印刷費用	42,470
監査等費用	71,496
ルクセンブルグにおける純資産に基づく年次税	2,075,366
利息に係る費用及び類似費用	1,704
諸経費	270,153
総費用	85,746,225
関係法人からの費用戻入	-17,728
純費用	85,728,497
投資純損益	5,797,391
投資、デリバティブ、為替取引に係る実現・評価損益	
投資、デリバティブ、為替取引に係る実現純損益	37,557,417
投資、デリバティブ、為替取引に係る評価損益増減(ネット)	-95,741,242
運用による純資産の増減	-52,386,434
受益者に払出表明された分配金	0
設定・解約による純資産の増減額	692,196,040
純資産の増減合計	639,809,606
純資産	
期首純資産	4,669,023,979
期末純資産	5,308,833,585

1口当たり純資産価格(2022年1月31日現在)

ZH1円シェア・クラス	11,842円
-------------	---------

発行済受益証券(2022年1月31日現在)

ZH1円シェア・クラス	316,945口
-------------	----------

(注1) 2022年1月31日現在、ファンドで保有する外国為替先渡し契約は以下のとおりです。ファンドは、これらのデリバティブ契約で生じる責任をカバーする十分な現金及び(又は)その他証券を保有していました。

外国為替先渡し契約

売り/買い	通貨	カウンター・パーティ	受け渡し額	決済日	交換額 (アメリカ・ドル)	評価額 (アメリカ・ドル)	評価損益 (アメリカ・ドル)
評価益が発生している取引							
売り	ユーロ	JPMorgan Chase Bank N.A.	21,554,130	8/04/2022	24,559,207	24,252,276	306,931

(注2) 2022年1月31日現在、ファンドで保有するシェア・クラスを特定した外国為替先渡し契約は以下のとおりです。ファンドは、これらのデリバティブ契約で生じる責任をカバーする十分な現金及び(又は)その他証券を保有していました。

シェア・クラスを特定した外国為替先渡し契約

売り/買い	通貨	カウンター・パーティ	受け渡し額	決済日	交換額 (アメリカ・ドル)	評価額 (アメリカ・ドル)	評価損益 (アメリカ・ドル)
ZH1円シェア・クラス							
評価益が発生している取引							
買い	日本円	Brown Brothers Harriman	3,837,565,918	28/02/2022	33,256,344	33,353,507	97,163
売り	日本円	Brown Brothers Harriman	65,799	28/02/2022	574	572	2
評価損が発生している取引							
売り	日本円	Brown Brothers Harriman	55,676,327	28/02/2022	482,428	483,901	-1,473

(注3) 2022年1月31日現在、ファンドで保有する買い戻し契約は以下のとおりです。

買い戻し契約

カウンター・パーティ	満期日	金利	通貨	時価評価額	担保金
Merrill Lynch, Pierce, Fenner & Smith, Inc.	1/02/2022	0.05%	アメリカ・ドル	3,844,000	3,924,162

(注4) 計算期間におけるサブファンドの取引に係る費用は、297,854アメリカ・ドルです(リサーチ関連費用が含まれる場合があります)。取引に係る費用には、証券、短期資産、デリバティブ、その他資産の取引に係る売買手数料、及び保管受託銀行の取引執行に係る手数料が含まれます。売買手数料は、有価証券明細の取得原価、または損益及び純資産変動計算書の投資、デリバティブ、為替取引に係る実現純損益に含まれます。マサチューセッツ・ファイナンシャル・サービス・カンパニーによるリサーチに対する払戻金は、損益及び純資産変動計算書のその他に含まれます。保管受託銀行の取引執行に係る手数料は、損益及び純資産変動計算書の有価証券等保管費用に含まれます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券	
信託期間	信託期間は2010年6月14日から無期限です。	
運用方針	主として、「短期金融資産 マザーファンド」の受益証券への投資を通じて、わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。以下同じ。)を中心に投資を行い、安定した収益の確保を目標として運用を行います。	
主要運用対象	FOFs用 短期金融資産ファンド (適格機関投資家専用)	下記のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	短期金融資産 マザーファンド	わが国の短期金融資産等を主要投資対象とします。
組入制限	FOFs用 短期金融資産ファンド (適格機関投資家専用)	外貨建資産への投資は行いません。
	短期金融資産 マザーファンド	外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針にもとづき、分配を行います。</p> <p>(1) 分配対象額の範囲 経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>(2) 分配対象額についての分配方針 委託者が、基準価額水準、市況動向等を考慮して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わないことがあります。</p>	

FOFs用短期金融資産ファンド (適格機関投資家専用)

運用報告書(全体版)

第11期(決算日 2021年9月27日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル:0120-668001
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

【本運用報告書の記載について】

- ・ 基準価額および税込分配金は1万円当たりで表記しています。
- ・ 原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・ 一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・ 指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 率 比	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 金 配 分	期 騰 落 率			
	円	円	%	%	%	百万円
第 7 期 (2017年9月25日)	9,941	0	△0.2	3.9	—	6
第 8 期 (2018年9月25日)	9,920	0	△0.2	3.7	—	9
第 9 期 (2019年9月25日)	9,897	0	△0.2	—	—	115
第10期 (2020年9月25日)	9,879	0	△0.2	—	—	15
第11期 (2021年9月27日)	9,860	0	△0.2	—	—	13

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 率 比
(当 期 首) 2020年 9月25日	円	%	%	%
9月末	9,879	—	—	—
10月末	9,877	△0.0	—	—
11月末	9,875	△0.0	—	—
12月末	9,874	△0.1	—	—
2021年 1月末	9,873	△0.1	—	—
2月末	9,872	△0.1	—	—
3月末	9,869	△0.1	—	—
4月末	9,868	△0.1	—	—
5月末	9,867	△0.1	—	—
6月末	9,865	△0.1	—	—
7月末	9,864	△0.2	—	—
8月末	9,861	△0.2	—	—
(当 期 末) 2021年 9月27日	9,860	△0.2	—	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

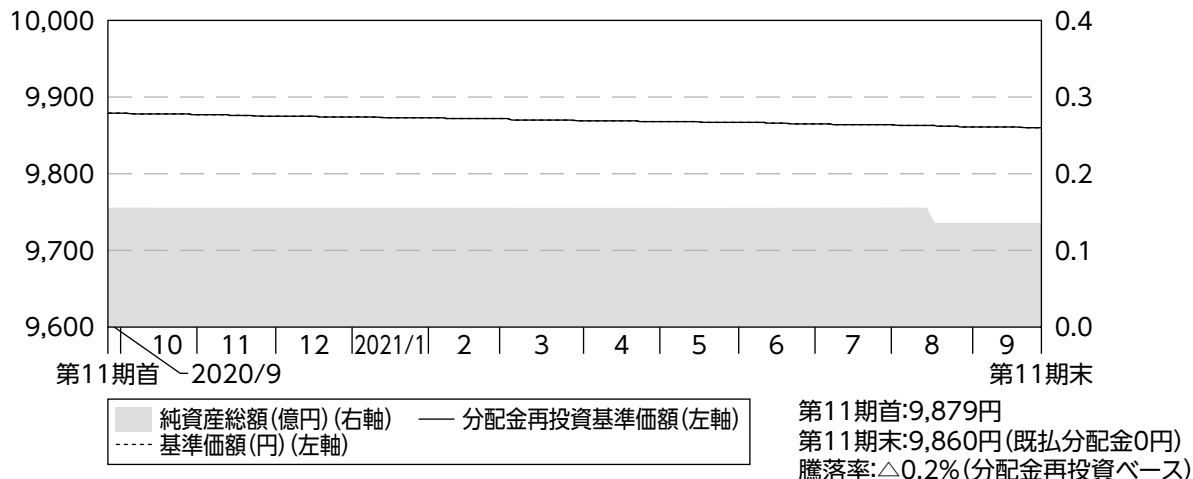
(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

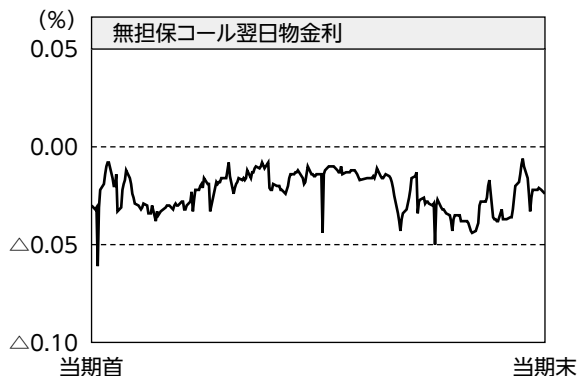
(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2020年9月25日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の変動要因

日銀による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策が継続され、引き続き良好な国債需給環境が継続したことから、当期の短期国債利回りはマイナス圏で推移しました。また、日銀は当座預金の一部に△0.1%のマイナス金利を適用する方針を維持したことから、無担保コール翌日物金利は概ね△0.06~0.00%近辺で推移しました。このような中、コールローン等の比率を高めた運用を行いました。マイナス利回りや信託報酬などの要因により、基準価額(分配金再投資ベース)は小幅に下落しました。

投資環境



日銀による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策が継続され、引き続き良好な国債需給環境が継続したことから、当期の短期国債利回りは概ねマイナス圏で推移しました。また、日銀は当座預金の一部に△0.1%のマイナス金利を適用する方針を維持したことから、無担保コール翌日物金利は概ね△0.06～0.00%近辺で推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

主要投資対象である「短期金融資産 マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、これを維持しました。

【「短期金融資産 マザーファンド」の運用経過】

日銀の金融緩和継続により短期国債のマイナス金利が常態化する中、コールローン等の比率を高めた運用を行い、市場運用ができない資金は受託銀行の金銭信託へ預け入れました。

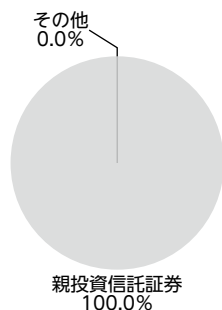
当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

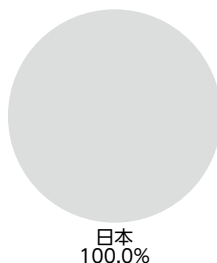
	当期末
	2021年9月27日
短期金融資産 マザーファンド	100.0%
その他	0.0%
組入ファンド数	1

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

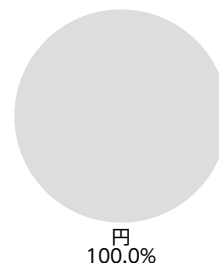
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

分配金

基準価額水準、市況動向等を考慮して、収益分配は見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第11期	
	2020年9月26日～2021年9月27日	
当期分配金	(円)	—
(対基準価額比率)	(%)	(—)
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	483

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)—印は該当がないことを示します。

今後の運用方針

主として、短期金融資産 マザーファンドの受益証券への投資を通じて、わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。)を中心に投資を行います。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2020年9月26日~2021年9月27日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	14円	0.144%	(a) 信託報酬＝[期中の平均基準価額]×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,870円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(11)	(0.111)	
(販売会社)	(1)	(0.011)	
(受託会社)	(2)	(0.022)	
(b) 売買委託手数料	—	—	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(商品)	(—)	(—)	
(先物・オプション)	(—)	(—)	
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(公社債)	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(d) その他費用	1	0.005	(d) その他費用＝ $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託預入に係る手数料等
(保管費用)	(—)	(—)	
(監査費用)	(1)	(0.005)	
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	15	0.149	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

<親投資信託受益証券の設定、解約状況>

	当 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
短期金融資産 マザーファンド	千口 39	千円 39	千口 1,988	千円 2,012

利害関係人^{*}との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 0.000001	百万円 0.000001	% 100.0	百万円 0.000001	百万円 0.000001	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	3	0.023493	0.8	3	0.023493	0.8

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

<短期金融資産 マザーファンド>

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 0.790290	百万円 0.790290	% 100.0	百万円 0.790290	百万円 0.790290	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	3,302,445	22,548	0.7	3,301,709	22,548	0.7

<平均保有割合 0.1%>

(注1)平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

<親投資信託残高>

	当期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
短期金融資産 マザーファンド	千口 15,377	千口 13,428	千円 13,589

(注)親投資信託の当期末現在の受益権総口数は、9,965,821千口です。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
短期金融資産 マザーファンド	千円 13,589	% 99.9
コール・ローン等、その他	19	0.1
投資信託財産総額	13,608	100.0

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2021年9月27日現在
(A)資 産	13,608,104円
コール・ローン等	18,240
短期金融資産 マザーファンド(評価額)	13,589,758
未 収 入 金	106
(B)負 債	11,718
未 払 信 託 報 酬	10,936
そ の 他 未 払 費 用	782
(C)純 資 産 総 額(A-B)	13,596,386
元 本	13,789,186
次 期 繰 越 損 益 金	△192,800
(D)受 益 権 総 口 数	13,789,186口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,860円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2020年9月26日 至 2021年9月27日
(A)有 価 証 券 売 買 損 益	△2,946円
売 買 益	197
売 買 損	△3,143
(B)信 託 報 酬 等	△22,679
(C)当 期 損 益 金(A+B)	△25,625
(D)前 期 繰 越 損 益 金	△49,277
(E)追 加 信 託 差 損 益 金	△117,898
(配 当 等 相 当 額)	(654,973)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△772,871)
(F) 計 (C+D+E)	△192,800
(G)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(F+G)	△192,800
追 加 信 託 差 損 益 金	△117,898
(配 当 等 相 当 額)	(654,973)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△772,871)
分 配 準 備 積 立 金	11,111
繰 越 損 益 金	△86,013

(注1) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は15,767,297円、期中追加設定元本額は40,550円、期中一部解約元本額は2,018,661円です。

※分配金の計算過程

項 目	当 期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	－円
(B) 有価証券売買等損益額(費用控除後・繰越欠損金補填後)	－円
(C) 収益調整金額	654,973円
(D) 分配準備積立金額	11,111円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	666,084円
(F) 期末残存口数	13,789,186口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり)(E/F×10,000)	483円
(H) 分配金額(1万口当たり)	－円
(I) 収益分配金金額(F×H/10,000)	－円

お知らせ

該当事項はありません。

短期金融資産 マザーファンド

運用報告書

第14期（決算日 2021年9月27日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2007年9月26日から無期限です。
運用方針	わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。以下同じ。)を中心に投資を行い、安定した収益の確保を目標として運用を行います。
主要運用対象	わが国の短期金融資産等を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未满是切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		債券先物率 債組入比率	純資産額
	円 騰落率	% 騰落率	10,000 騰落率	% 騰落率		
第10期(2017年9月25日)	10,146	△0.1	10,111	△0.0	3.9	7,717
第11期(2018年9月25日)	10,138	△0.1	10,106	△0.1	3.7	8,170
第12期(2019年9月25日)	10,129	△0.1	10,100	△0.1	—	8,839
第13期(2020年9月25日)	10,124	△0.0	10,096	△0.0	—	9,348
第14期(2021年9月27日)	10,120	△0.0	10,093	△0.0	—	10,085

(注)債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		参考指数		債券先物率 債組入比率
	円 騰落率	% 騰落率	10,000 騰落率	% 騰落率	
(当期首) 2020年 9月25日	10,124	—	10,096	—	—
9月末	10,124	0.0	10,096	△0.0	—
10月末	10,124	0.0	10,096	△0.0	—
11月末	10,123	△0.0	10,095	△0.0	—
12月末	10,123	△0.0	10,095	△0.0	—
2021年 1月末	10,123	△0.0	10,095	△0.0	—
2月末	10,123	△0.0	10,095	△0.0	—
3月末	10,122	△0.0	10,095	△0.0	—
4月末	10,122	△0.0	10,095	△0.0	—
5月末	10,122	△0.0	10,094	△0.0	—
6月末	10,121	△0.0	10,094	△0.0	—
7月末	10,121	△0.0	10,094	△0.0	—
8月末	10,120	△0.0	10,094	△0.0	—
(当期末) 2021年 9月27日	10,120	△0.0	10,093	△0.0	—

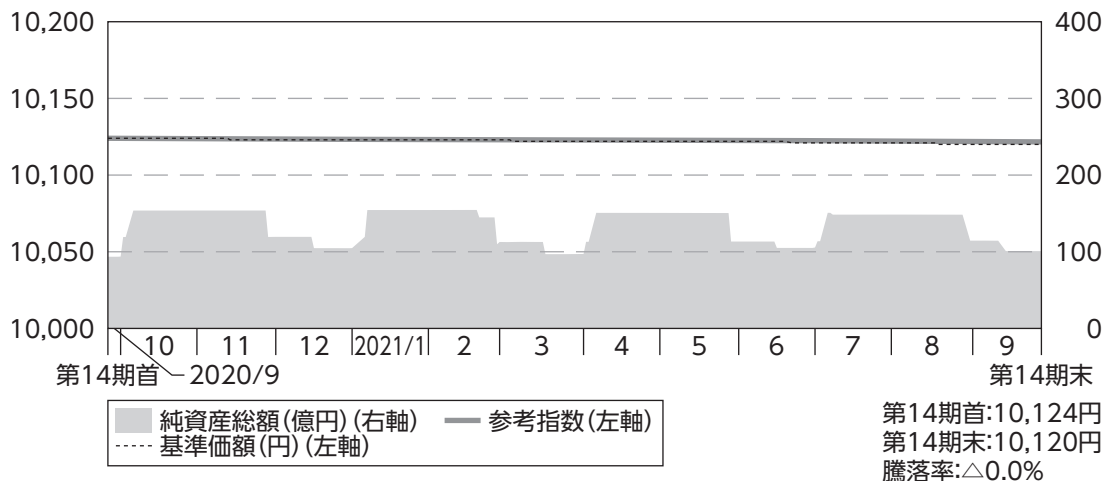
(注1)騰落率は期首比です。

(注2)債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

参考指数は、無担保コール翌日物金利の累積投資収益率で、設定日を10,000として指数化しております。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移

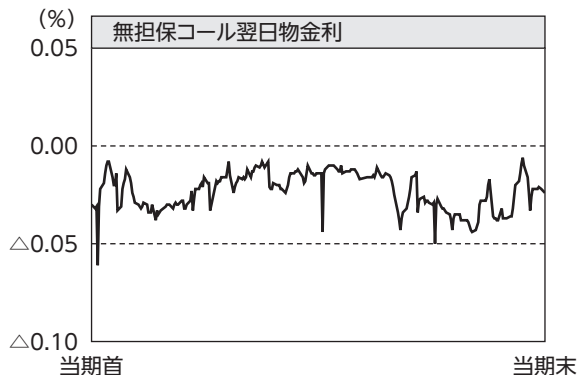


(注)参考指数は、2020年9月25日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

日銀による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策が継続され、引き続き良好な国債需給環境が継続したことから、当期の短期国債利回りはマイナス圏で推移しました。また、日銀は当座預金の一部に△0.1%のマイナス金利を適用する方針を維持したことから、無担保コール翌日物金利は概ね△0.06~0.00%近辺で推移しました。このような中、コールローン等の比率を高めた運用を行い、基準価額は横ばい推移となりました。

投資環境



日銀による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策が継続され、引き続き良好な国債需給環境が継続したことから、当期の短期国債利回りは概ねマイナス圏で推移しました。また、日銀は当座預金の一部に $\Delta 0.1\%$ のマイナス金利を適用する方針を維持したことから、無担保コール翌日物金利は概ね $\Delta 0.06\sim 0.00\%$ 近辺で推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

日銀の金融緩和継続により短期国債のマイナス金利が常態化する中、コールローン等の比率を高めた運用を行い、市場運用ができない資金は受託銀行の金銭信託へ預け入れました。

当ファンドの組入資産の内容

上位10銘柄

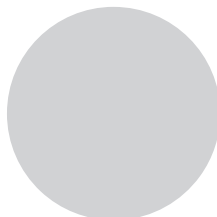
当期末における該当事項はありません。

資産別配分



短期金融資産等
100.0%

国別配分



日本
100.0%

通貨別配分



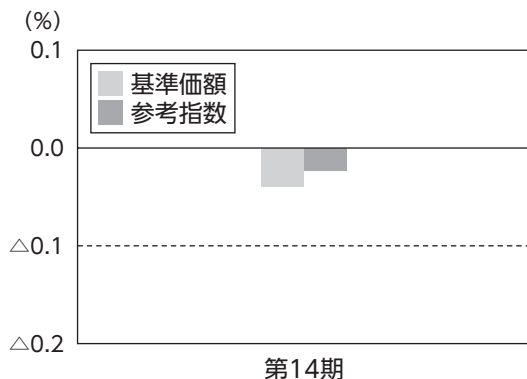
円
100.0%

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



今後の運用方針

わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。)を中心に投資を行い、わが国の無担保コール翌日物金利の累積投資収益率を上回る運用成果をめざします。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2020年9月26日~2021年9月27日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (投資信託証券) (商品) (先物・オプション)	-円 (-) (-) (-) (-) (-) (-)	-% (-) (-) (-) (-) (-) (-)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{[\text{期中の売買委託手数料}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (公社債) (投資信託証券)	- (-) (-) (-) (-) (-)	- (-) (-) (-) (-) (-)	(b) 有価証券取引税 = $\frac{[\text{期中の有価証券取引税}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	0 (-) (-) (0)	0.000 (-) (-) (0.000)	(c) その他費用 = $\frac{[\text{期中のその他費用}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託預入に係る手数料等
合計	0	0.000	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(10,122円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

当期中における該当事項はありません。

利害関係人^{*}との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
金 銭 信 託	百万円 0.790290	百万円 0.790290	% 100.0	百万円 0.790290	百万円 0.790290	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	3,302,445	22,548	0.7	3,301,709	22,548	0.7

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

組入資産の明細

当期末における該当事項はありません。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 10,085,508	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	10,085,508	100.0

* 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2021年9月27日現在
(A)資 産	10,085,508,259円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	10,085,508,259
(B)負 債	12,402
未 払 解 約 金	106
未 払 利 息	12,296
(C)純 資 産 総 額(A-B)	10,085,495,857
元 本	9,965,821,749
次 期 繰 越 損 益 金	119,674,108
(D)受 益 権 総 口 数	9,965,821,749口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,120円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2020年9月26日 至 2021年9月27日
(A)配 当 等 収 益	△4,960,031円
受 取 利 息	66,389
支 払 利 息	△5,026,420
(B)そ の 他 費 用	△2
(C)当 期 損 益 金(A+B)	△4,960,033
(D)前 期 繰 越 損 益 金	114,414,146
(E)追 加 信 託 差 損 益 金	263,706,182
(F)解 約 差 損 益 金	△253,486,187
(G)計 (C+D+E+F)	119,674,108
次 期 繰 越 損 益 金(G)	119,674,108

(注1) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は9,234,430,779円、期中追加設定元本額は21,516,767,055円、期中一部解約元本額は20,785,376,085円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

バランスG(25)VA(適格機関投資家専用)	6,760,615,573円
DCターゲット・イヤードファンド2025	3,021,200,271円
DCターゲット・イヤードファンド2035	105,165,876円
DCターゲット・イヤードファンド2045	53,015,983円
FOFs用 短期金融資産ファンド(適格機関投資家専用)	13,428,615円
ブラジル高配当株オープン(毎月決算型)	9,880,568円
DCターゲット・イヤードファンド2055	1,616,084円
米国成長株式ファンド	493,486円
アメリカ高配当株オープン(毎月決算型)	296,510円
アメリカ高配当株オープン(年2回決算型)	98,901円
北米株配当戦略投信2018-08(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	9,882円

お知らせ

該当事項はありません。